

## 「空育® JAL STEAM SCHOOL」開講

～飛行機と空の世界をSTEAMの視点から紐解く体験型次世代教育プログラムをスタート～

2017年10月26日

第17091号

JALは2016年11月に航空会社である「JAL」らしい体験型プログラムを中心とした非日常体験を通じ、「空」の素晴らしさに触れることで、新たな発見やさらなる学びを感じ、「未来」を考える、「空育®」(\*)を宣言しました。

(\*)プレスリリース 2016年11月16日付「JAL 「空育(そらいく)®」宣言を行います」 <http://press.jal.co.jp/ja/release/201611/004027.html>

今回この「空育®」のテーマ「自分の未来を考える」における新規プログラムとして、「JAL STEAM SCHOOL」を開始します。昨今、世界中では、初等教育から高等教育までの広い範囲において、理数系分野に重点を置き、理工系人材を育成する教育としてScience(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)の頭文字をつなげた、「STEM」教育が積極的に行われています。「STEAM」とは、「STEM」の領域に重点を置きつつ、Art(アート)を組み入れた5つの領域を対象とし、理数教育に創造性を加えた先進的な教育概念です。科学に加え、Art(アート)の概念を通じて、人間の感覚や感情についても学習し、より創造的な思考力を育むことを目的としています。JALは、「空育®」が掲げる未来志向のビジョンのさらなる普及と発展を目指す中で、「STEAM」の5つの要素に航空会社との親和性を見出し、「Science=航空力学」、「Engineering=機体の構造」など、航空会社らしい発想で構成したカリキュラムを監修しました。空の世界を新たな視点から紐解く体験型プログラムとして、航空会社として初めて「空育® JAL STEAM SCHOOL」を開講します。



## JAL STEAM



## SCHOOL

カリキュラムや教材は

STEAM 教育の5つの領域を網羅しています。

**S Science 科学**  
実験や検証から法則を見つける  
= 航空力学

**T Technology 技術**  
仕組みを考えてつくる  
= 飛行機が飛ぶ仕組み

**E Engineering 工学**  
仕組みをもとにしたモノづくり  
= 機体の構造

**A Art アート**  
デザインする、創造する  
= 機体の意匠

**M Mathematics 数学**  
数を論理的に理解して表す  
= 飛行性能の計算

## プログラム開催概要

日時：2017年11月25日(土) 16:00～18:30

場所：JALメンテナンスセンター1

プログラム：「翼を作ろう-飛行機と翼の関係-」SEASON-1

- (1)JALのプロフェッショナルから学ぶ
- (2)組立教材とアプリで実験
- (3)パイロット・整備士と実験の検証
- (4)制作した飛行機で世界の都市を結ぶ

募集人数：15名(対象：小学4年生～6年生)

(応募者多数の場合は抽選とさせていただきます)

応募方法：以下サイトより、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

URL：<http://www.jal.com/ja/csr/soraiku/steamschool/>



なお、今後の取り組み内容については、下記ホームページにて随時お知らせしてまいります。

JAL STEAM SCHOOL：<http://www.jal.com/ja/csr/soraiku/steamschool/>

JAL 空育：<http://www.jal.com/ja/csr/soraiku/>

JALは、将来を担う次世代育成を通じて、大きく夢を描き、未来を創造できる人材の育成をお手伝いし、社会の進歩発展に貢献してまいります。

以上

## カリキュラム監修者



パイロット

靄谷 忠久

1963年生まれ。ボーイング777型機機長。パイロット歴29年、総飛行時間約11,800時間。ボーイング747型機、767型機の乗務経験も有し、現在は航空システムの正しい理解のための活動にも携わり、若い世代への啓発活動に尽力している。



技術者

阿部 和利

1958年生まれ。JALで整備、技術部門を中心に35年の経験をもつ。飛行機の仕組みや安全性などを広く解説すると共に、次世代が航空の世界に興味を持ってもらうことにも取り組んでいる。